

## はじめに

- 奥州スマートICは、平成30年4月21日午後3時に岩手県内初の本線直結型、24時間利用可能フルインター（上下線ともに出入可能）として供用されました。
- 供用開始後1年間の平均利用台数は約1,100台であり、これは計画利用台数1,200台をやや下回るものの概ね順調にスマートIC利用をされてきているところでもあります。
- 今回利用者動態やニーズを的確に把握し、今後の利用促進策の立案の参考とするため、利用者アンケートを実施したものであります。

## アンケート調査概要

- アンケート調査は供用開始約1年後の平日休日において実施しました。
  - ・アンケート調査実施日時  
平日・平成31年4月26日（金） 午前7時より午後7時まで（12時間）  
休日・平成31年4月29日（月）昭和の日 午前7時より午後7時まで（12時間）
  - ・調査場所  
上下線のオンランプ、オフランプ 計4箇所
  - ・調査方法  
調査員によるアンケート調査封筒の配布  
※アンケート調査封筒へアンケート用紙及び回答はがきを同封  
※郵送により回答はがきを回収（回答期限5月20日）
  - ・調査員  
岩手県及び奥州市職員  
※延べ57人（岩手県24人、奥州市33人）
- ・アンケート調査を実施した平日の26日は、雨天での実施となりました。
- ・休日の29日は、好天に恵まれ、また水沢市街地においては岩手県無形民俗文化財の日高火防祭が開催されました。

## 調査状況

26日上り  
ONランプ



26日下り  
ONランプ



29日上り  
OFFランプ



29日下り  
OFFランプ

